

農業地域

藤野町における農業振興地域の面積は、2,822haであり、1市4町において、最も大きい面積を占めている。さらに、各市町の全面積あたりの割合においても、藤野町は43.5%と最も多く、相模原市が8.1%と最も低い。1市4町合計に占める割合を見ると、全体の平均は20.9%であり、県平均の21.1%とほぼ並ぶ。

土地利用の制限が厳しい農用地区域の面積を見ると、相模原市が321haと最も大きい面積を有している。1市4町合計に占める割合で見ると、全体の平均で2.5%であり、県平均の4.8%より小さい。各市町の全面積あたりの割合をみると、城山町が4.9%で最も多く、藤野町と津久井町が1.8%と最も少ない結果となった。

森林地域

森林に関わる主な法指定地域としては、森林法（及び森林法が規定する地域森林計画）に基づく、国有林、地域森林計画対象民有林、保安林がある。国有林及び地域森林計画対象民有林は指定が重複しないが、保安林はそれらに重複して指定されることがある。

国有林と地域森林計画対象民有林を足し合わせた面積を見ると、藤野町では5,136ha（79.1%）であり、津久井町が10,020ha（82.1%）と最も多く、相模原市が342ha（3.8%）と最も少ない。1市4町全体では、18,810haで、面積の57.1%を占める。これは、県平均の37.6%と比べて大きい割合となっている。

一方で、より土地利用の規制が強くなる保安林の指定を受けている地域の面積は、1市4町合計で見ると13,075ha（39.8%）であり、県平均の20.9%より割合が大きい。特に、津久井町が9,565ha（78.4%）と跳びぬけて大きい面積を有している。

自然公園地域

1市4町における自然公園地域としては、津久井町の南部に広がる丹沢大山国定公園がある。国定公園においては、土地利用の規制の段階に応じて弱い順から第1種～3種地区、特別保護地区が設定され、運用されている。

藤野町は、相模湖町とともに県立陣馬相模湖自然公園があり、1市4町においては、津久井町の県立丹沢大山自然公園と合わせて2公園がある。県立自然公園には、土地利用の厳しい特別地域と比較的制限がゆるい普通地域があり、2公園とも特別地域に設定されている区域がある。

自然保全地域

藤野町では、11箇所（日連、名倉、小淵、吉野、沢井、佐野川、藤野上、牧馬、綱子、奥牧野、石砂山の計600.0ha）に自然環境保全地域がある。また、城山町では3箇所（城山・城山湖・小倉山の計226.2ha）、津久井町では5箇所（茨菰山、志田山、仙洞寺山、城山、青野原の計501.5ha）、相模湖町では1箇所（寸沢嵐の12.8ha）がある。さらに、藤野町では、土地利用制限がより厳しい特別地区が1箇所（石砂山の16.6ha）ある。

農業地域の面積：単位（ha）

区 分	相模原市	城山町	津久井町	相模湖町	藤野町	1市4町合計	神奈川県計
農業振興地域	731(8.1%)	615(30.9%)	2,000(16.4%)	719(22.8%)	2,822(43.5%)	6,887(20.9%)	50,893(21.1%)
農用地区域	321(3.6%)	97(4.9%)	217(1.8%)	69(2.2%)	119(1.8%)	823(2.5%)	11,563(4.8%)

（カッコ内の数字はそれぞれの県市町の全面積あたりの割合）

資料：神奈川県土地統計資料集（平成16年3月）

森林地域：単位（ha）

区 分	相模原市	城山町	津久井町	相模湖町	藤野町	1市4町合計	神奈川県計
（国有林＋地域森林計画対象民有林）	342(3.8%)	934(46.9%)	10,020(82.1%)	2,350(74.4%)	5,136(79.1%)	18,782(57.1%)	90,913(37.6%)
国有林	35(0.4%)	132(6.6%)	704(5.8%)	88(2.8%)	54(0.8%)	1,013(3.1%)	10,861(4.5%)
地域森林計画対象民有林	307(3.4%)	802(40.3%)	9,316(76.3%)	2,262(71.6%)	5,082(78.3%)	17,769(54.0%)	80,052(33.1%)
保安林	2(0.0%)	220(11.1%)	9,565(78.4%)	1,379(43.7%)	1,909(29.4%)	13,075(39.8%)	50,394(20.9%)

（カッコ内の数字はそれぞれの県市町の全面積あたりの割合）

資料：神奈川県土地統計資料集（平成16年3月）

自然公園地域：単位（ha）

区 分	相模原市	城山町	津久井町	相模湖町	藤野町	1市4町合計	神奈川県計
国立公園	0	0	0	0	0	0	10,375(4.3%)
国定公園	0	0	6,725(55.1%)	0	0	6,725(20.5%)	27,572(11.4%)
特別保護地区	0	0	375(3.1%)	0	0	375(1.1%)	1,867(0.8%)
特別地域	0	0	6,350(52.0%)	0	0	6,350(19.3%)	25,705(10.6%)
県立自然公園	0	0	411(3.4%)	2,033(64.4%)	1,752(27.0%)	4,196(12.8%)	17,210(7.1%)
特別地域	0	0	411(3.4%)	1,426(45.1%)	1,322(20.4%)	3,159(9.6%)	12,672(5.2%)
普通地域	0	0	0	607(19.2%)	430(6.6%)	1,037(3.2%)	4,538(1.9%)

（カッコ内の数字はそれぞれの県市町の全面積あたりの割合）

資料：神奈川県土地統計資料集（平成16年3月）

自然保全地域：単位（ha）

区 分	相模原市	城山町	津久井町	相模湖町	藤野町	1市4町合計	神奈川県計
自然環境保全地域	0	226.2(11.4%)	501.5(4.1%)	12.8(0.4%)	600.0(9.2%)	1,340.5(4.1%)	11,215.9(4.6%)
特別地区	0	0	0	0	16.6(0.3%)	16.6(0.1%)	16.6(0.0%)

（カッコ内の数字はそれぞれの県市町の全面積あたりの割合）

資料：神奈川県土地統計資料集（平成16年3月）

(2) 土地利用現況

大区別の土地利用をみると、藤野町では山林が町域の約80%を占め、3町と同様に山林が一番多い割合となっている。また、津久井町、相模湖町及び藤野町では、山林が町域の7割以上を占めているため、宅地などの都市的な土地利用が少ない。相模原市では、宅地が市域の約30%を占めている。

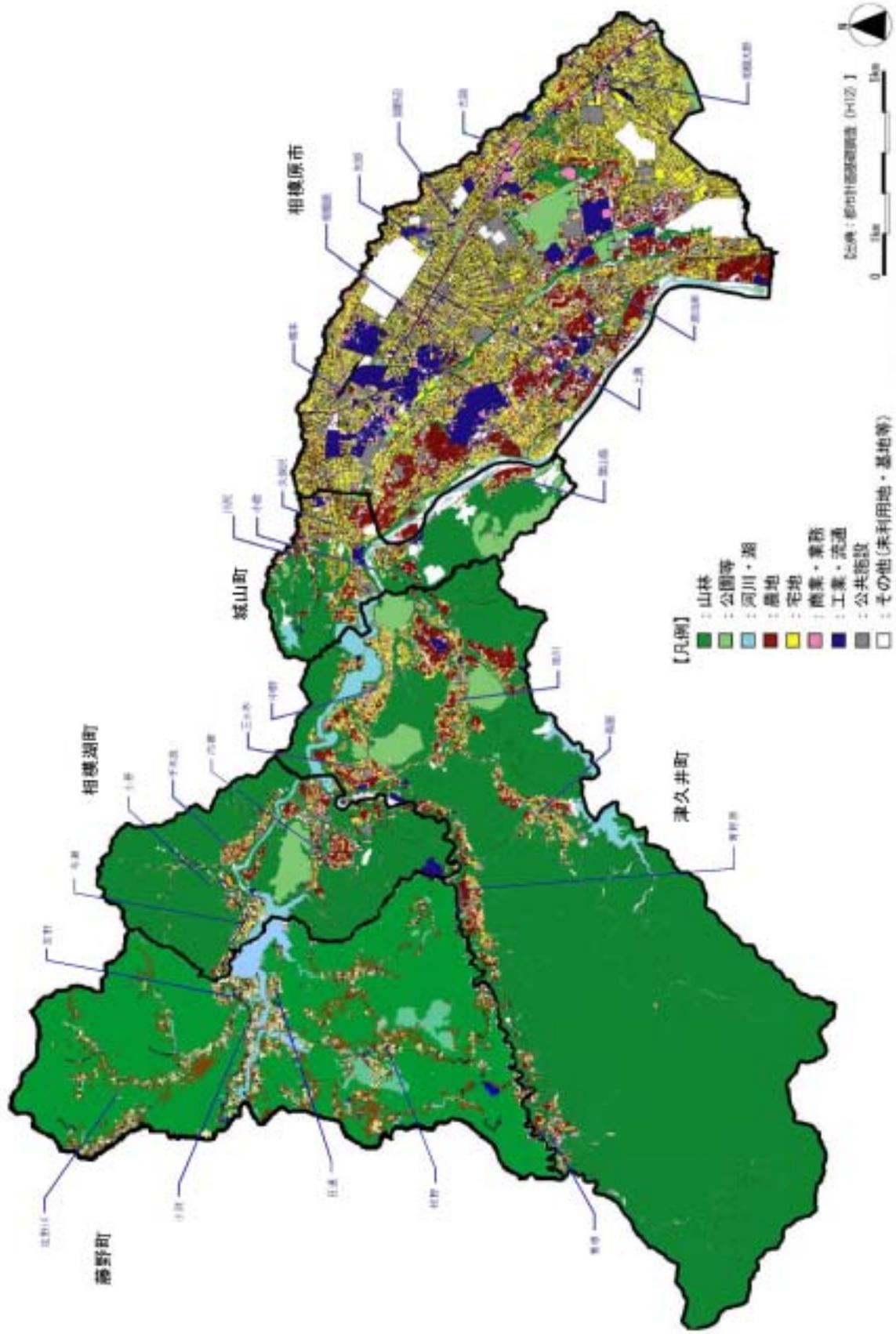
その他特徴的なものを見ると、農地、工業・流通、公共施設、交通などにおいて、相模原市が4町に比べて比較的面積及び割合が大きい。

1市4町の土地利用の現況（大区別）：単位（ha）

区 分	相模原市		城山町		津久井町		相模湖町		藤野町		1市4町合計		神奈川県計	
山林	353.4	3.9%	897.2	45.1%	10,040.8	82.3%	2,332.6	73.8%	5,241.9	80.8%	18,865.9	57.4%	95,057.4	39.4%
河川・湖	116.8	1.3%	89.4	4.5%	420.4	3.4%	117.5	3.7%	363.0	5.6%	1,107.1	3.4%	4,976.0	2.1%
公園等	369.2	4.1%	189.8	9.5%	301.9	2.5%	11.5	0.4%	152.4	2.3%	1,024.8	3.1%	8,357.4	3.5%
農地	1,216.9	13.5%	195.9	9.8%	609.2	5.0%	189.5	6.0%	367.4	5.7%	2,578.9	7.8%	27,678.4	11.5%
宅地	2,791.7	30.9%	190.8	9.6%	349.9	2.9%	115.6	3.7%	144.5	2.2%	3,592.5	10.9%	41,806.3	17.3%
商業・業務	378.1	4.2%	18.7	0.9%	31.9	0.3%	151.6	4.8%	23.7	0.4%	604.0	1.8%	5,805.8	2.4%
工業・流通	866.2	9.6%	34.8	1.7%	59.9	0.5%	33.2	1.1%	29.1	0.4%	1,023.2	3.1%	12,898.7	5.3%
公共施設	567.6	6.3%	28.2	1.4%	60.5	0.5%	39.1	1.2%	36.0	0.6%	731.4	2.2%	7,663.2	3.2%
交通	997.5	11.0%	84.4	4.2%	143.1	1.2%	71.9	2.3%	103.8	1.6%	1,400.7	4.3%	18,659.1	7.7%
その他	1,383.6	15.3%	260.8	13.1%	186.4	1.5%	96.5	3.1%	29.2	0.4%	1,956.5	6.0%	18,472.2	7.7%
合 計	9,041.0	100.0%	1,990.0	100.0%	12,204.0	100.0%	3,159.0	100.0%	6,491.0	100.0%	32,885.0	100.0%	241,374.5	100.0%

資料：都市計画基礎調査（H12）

土地利用現況



6 . 道路・交通

(1) 広域道路交通体系

藤野町は、中央自動車道及び国道20号線が東西に走り、中央自動車道相模湖インターチェンジを有する。

1市4町で見ると、相模原市を中心とした道路交通網の骨格は、国道16号が中心となっており、これを介して広域交通を担う「中央自動車道」(八王子インターチェンジ)、「東名高速道路」(横浜町田インターチェンジ)に連携している。

また、城山町を縦断する「さがみ縦貫道路」が計画されている。

周辺地域の国道としては、国道20号のほか、厚木市方面からのアクセス道路となる国道129号、3町を通る幹線道路としての国道412号、413号といった5本の国道が走っている。

このうち、国道413号は相模原市から津久井地域への唯一の骨格道路であり、日常的な混雑が問題となっていることから、相模原市内の国道16号線橋本五差路付近から藤野町内の中央自動車道相模湖インターチェンジ付近までを結ぶ「津久井広域道路」構想の実現に向け、その一部は都市計画決定されている。

1市4町を通過する国道・主な県道

種別	路線名
国道(高速自動車道)	中央自動車道
国道(一般国道)	一般国道16号
	一般国道20号
	一般国道129号
	一般国道412号
	一般国道413号
県道(主要地方道)	県道35号(四日市場上野原線)
	県道46号(相模原茅ヶ崎線)
	県道48号(鍛冶谷相模原線)
	県道51号(町田厚木線)
	県道52号(相模原町田線)
	県道54号(相模原愛川線)
	県道57号(相模原大蔵町線)
	県道63号(相模原大磯線)
	県道64号(伊勢原津久井線)
	県道65号(厚木愛川津久井線)
県道76号(山北藤野線)	

資料：市町村合併に関する調査研究部会中間報告(平成15年)

(2) 鉄道・バス体系

藤野町には、相模湖町と同様にJR中央本線が敷設されている。1市4町では、6鉄道路線と延べ19の駅がある。このうち相模原市には、JR横浜線、JR相模線、京王相模原線、小田急小田原線、小田急江ノ島線の5鉄道が敷設されている。

1市4町の鉄道路線

	路線名	駅名
1	JR東日本中央本線	相模湖・藤野
2	JR東日本横浜線	橋本・相模原・矢部・淵野辺・古淵
3	JR東日本相模線	橋本・南橋本・上溝・番田・原当麻・下溝・相武台下
4	京王電鉄相模原線	橋本
5	小田急電鉄小田原線	相模大野・小田急相模原
6	小田急電鉄江ノ島線	相模大野・東林間

資料：市町村合併に関する調査研究部会中間報告（平成15年）

藤野駅における平成14年度の1日あたりの平均乗車人員は、2,982人となっている。

相模湖駅と藤野駅における年間乗車人員

駅名	平成14年度年間乗車人員（千人）			1日平均（人）
	定期券乗車人員	定期外乗車人員	合計	
相模湖駅	836	391	1,227	3,359
藤野駅	793	296	1,089	2,982

資料：県勢要覧〔平成15年度版〕

鉄道利用の状況を、平成15年の1日あたりの総乗降客数上位5駅で見ると、相模原市内だけではなく、津久井地域の城山町、津久井町から、バス交通を介した利用客の多い橋本駅の乗降客数が最も多い。

平成15年の1日あたりの駅別乗車人員上位5駅：単位（人）

駅名	路線名	1日乗車人員
1 橋本	計	92,118
	JR東日本横浜線、相模線	52,261
	京王電鉄相模原線	39,857
2 相模大野	小田急電鉄小田原線	55,527
	小田急電鉄江ノ島線	
3 淵野辺	JR東日本横浜線	36,184
4 小田急相模原	小田急電鉄小田原線	28,389
5 相模原	JR東日本横浜線	26,724